中型トラック「日野レンジャー」を一部改良し発売

今回の改良では、安全運転支援機能の追加とミラー設計の変更、デジタルタコグラフの搭載によって、安全運転や運転負荷の軽減に貢献します。ドライバーが安心・快適に働ける環境を整備することで、事業者が抱えるドライバー不足解決に寄与します。

安全運転支援機能には、速度制限や車両進入禁止などの道路標識を検知してメーターに表示し、速度超過時は警告音でドライバーに注意を促す「標識認識システム」を全車に標準装備しました。制限速度の遵守を支援する「標識連動型車速制御システム」も設定しています。

■車両イメージ



大型路線バス「日野ブルーリボン」、中型路線バス「日野レインボー」を一部改良して発売

今回の改良では、フロントブラインドスポットモニター、出会い頭警報、電動パーキングブレーキ(EPB)などの搭載によって安全性能が向上。また、4HK1エンジンの改良や外気導入クーラーの採用などから環境性能、快適性も向上させ、乗務員や乗客の安全で快適な運行、移動に貢献します。

■車両イメージ



日野ブルーリボン



日野レインボー

中型観光バス「日野メルファ」を一部改良して発売

今回の改良では、6速AT(クリープ機能を搭載)の採用により、ドライバーの負担軽減と快適な乗り心地を両立させました。安全面では、乗客の乗降時に扉と連動して誤発進を防ぐ『ドア連動ニュートラルシステム』を新たに搭載し、車内事故の予防に貢献します。また、アイドルストップシステムの標準装備と新設計の運転席シートにより、省燃費と長時間運転での快適性を実現しています。

■車両イメージ

